

注文票

注文FAX 048-432-7335			
氏名:	住所:	電話:	FAX:
	〒		
A5版 240頁		注文数	
定価: 本体 2500円+税		部	
2004年10月18日発行			
<p>日本僑報社刊行の主な書籍</p> <ul style="list-style-type: none"> 『中国のインターネットにおける対日言論分析』 『日中「新思考」とは何か』 『中日関係に対する戦略的新思考』 『「対日新思考」論議の批判的検討』 『中国人特派員が書いた日本』 『永遠の隣人 -- 人民日報に見る日本人』 『日中相互理解とメディアの役割』 『日中ホンネで大討論!』 『中国人の見た日本』 『日本華僑華人社会の変遷』 『中国人の日本奮闘記』 『中国の1万2967人に聞きました。』 『私が出会った日本兵』 『つくる会の歴史教科書を斬る』 『新中国に貢献した日本人たち』 			

中国の「対日新思考」は実現できるか

— 「対中新思考」のすすめ —

前中国社会科学院日本研究所副所長 馮昭奎著 (社) 日中友好協会事務局長 酒井誠 監訳 横浜国立大学教授 村田忠禧 ほか訳

この本を推薦します

- 岡部達味・前日中友好21世紀委員会 日本側座長
- 北川文章・(財)霞山会理事長
- 佐藤嘉恭・元中国駐在日本大使、(社)日中友好協会会長代理
- 白西紳一郎・(社)日中協会理事長
- 朱建栄・東洋学園大学教授
- 仙谷由人・民主政策調査会長
- 高井潔司・北海道大学教授
- 高野孟・ジャーナリスト
- 谷口誠・早稲田大学教授
- 谷野作太郎・前中国駐在日本大使
- 西忠雄・日中経済ジャーナリスト
- 矢吹晋・前横浜市立大学教授
- 劉進慶・東京経済大学名誉教授
- 凌星光・福井県立大学名誉教授

(五十音順)

ISBN 4-931490-95-6 C0036



【推薦の言葉】 日中関係は今、史上初めて平等・対等に向かう可能性が生まれたが、双方の国民心理や外交政策はこの新しい変化に追いつかない。いかに現状の問題点を認識・克服してともに未来に向かうか。ぜひ馮昭奎先生の冷静で建設的な分析を一読ください。 — 朱建栄・東洋学園大学教授



【推薦の言葉】 馮昭奎先生の「対日新思考」諸論文が一冊の本に纏められた。我々は、日中関係が現下の困難を乗り越え一層成熟することを期待する同氏の鋭い指摘に応えなければならない。日中関係は国交正常化後この三十数年の間に、多くの両国国民関係者の努力により他に類を見ない勢いで発展し、世界の注目をあびている。新たな国際秩序形成を模索する中であって、両国の確固たる協力は不可欠である。この著書は日中関係を広い視野でとらえており、かくも重要な両国関係を考えるための必読の書である。 — 佐藤嘉恭・元中国駐在日本大使、(社)日中友好協会会長代理

【内容紹介】 本書は筆者が二〇〇三年下半年より発表し続けてきた、「対日新思考」について述べた主要な文章である。中国の「対日新思考」と日本の「対中新思考」を呼応させ、一方で両国関係を維持し改善するために献策し、また一方では両国の一般の人々に、感情的になりがちな傾向を克服し理性的に中日関係に対応するよう呼びかけるべきである。



著者略歴 馮昭奎 1940年、中国・上海生まれ。1965年清華大学無線電電子学部を卒業後、エンジニアを経て、1983年より中国社会科学院日本研究所に勤務。研究室主任、副所長を歴任、現中国全国日本経済学会副会長、中国中日関係史学会副会長。著書に、「新工業文明」、『日本経済』、『日本：戦略的貧困』など多数があり、1987、1993、2001、2004年の4回、“中国社会科学院優秀科学研究成果賞”を獲得した。